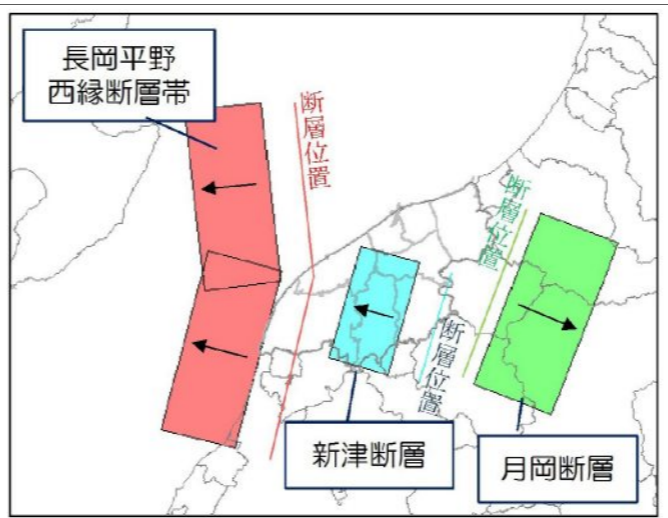


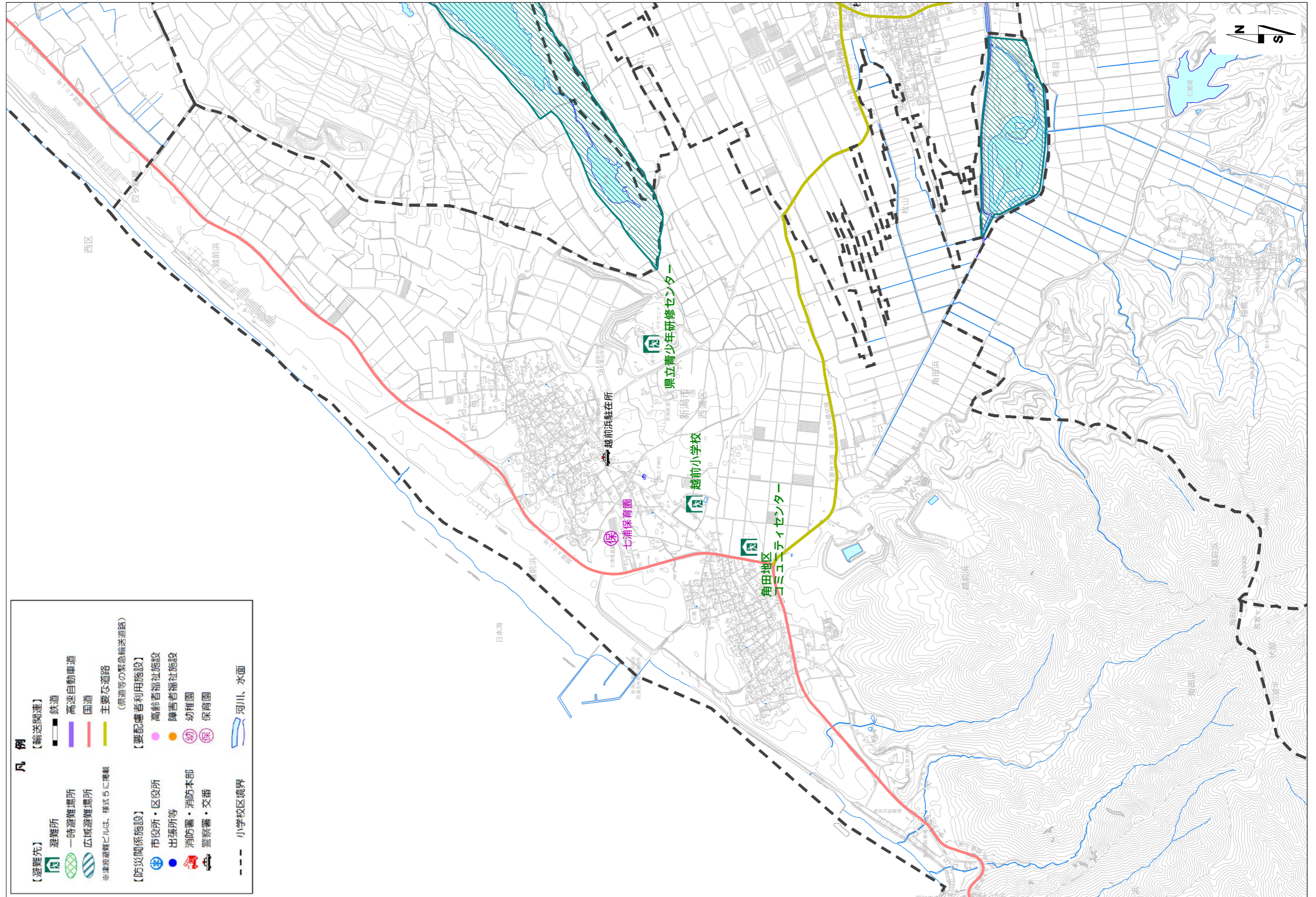
	長岡平野 西縁断層帯	新津断層	月岡断層
地震の規模: モーメント マグニチュード	7.46 (気象庁マグニチュード 7.9に相当)	6.45 (気象庁マグニチュード 6.7に相当)	6.76 (気象庁マグニチュード 7.1に相当)
(参考※)	平均活動間隔 約 1,200 年~3,700 年  断層の活動性 3m/千年程度	明確な活動性は明らか になっていない。  月岡断層より、活動性 は低いと考えられる。	平均活動間隔 7,500 年以上  断層の活動性 0.4m/千年程度

※(参考) 国の地震調査研究推進本部の活断層帯の長期評価(算定基準日:平成 27 年 1 月 1 日)及び東京大学地震研究所 佐藤比呂志教授の助言を参考として記載しています。  
【地震発生確率について(地震調査研究推進本部資料より)】  
過去の地震活動の時期や発生間隔は、幅を持って推定せざるを得ない場合が多いため、地震発生確率は不確定さを含んでいます。また、新たな知見が得られた場合には、地震発生確率は変わることがあります。

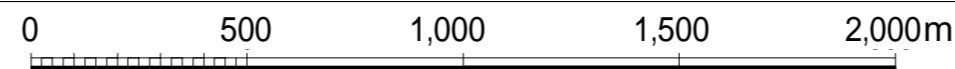
<<モーメントマグニチュードと気象庁マグニチュード>>  
モーメントマグニチュードは、地震で岩盤が動いた面積等をもとに計算するため、計測に時間を要しますが、エネルギーの規模を正確に測定することができます。これに対して、気象庁マグニチュードは、地震計で計測される波の振幅から計算しており、迅速に発表することができます。

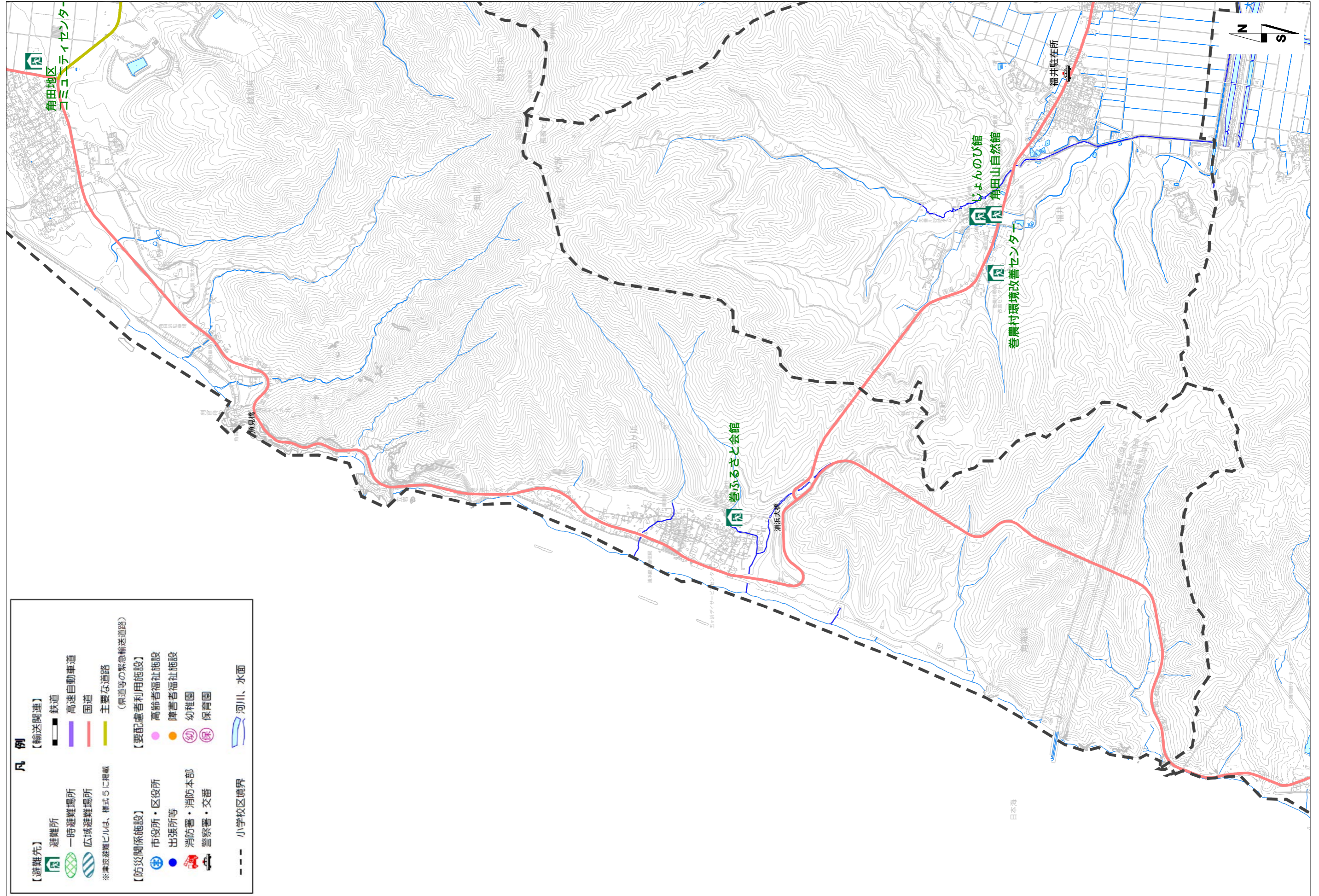


← は、断層の傾きを示しています。



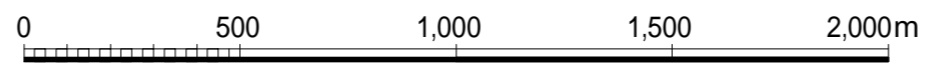
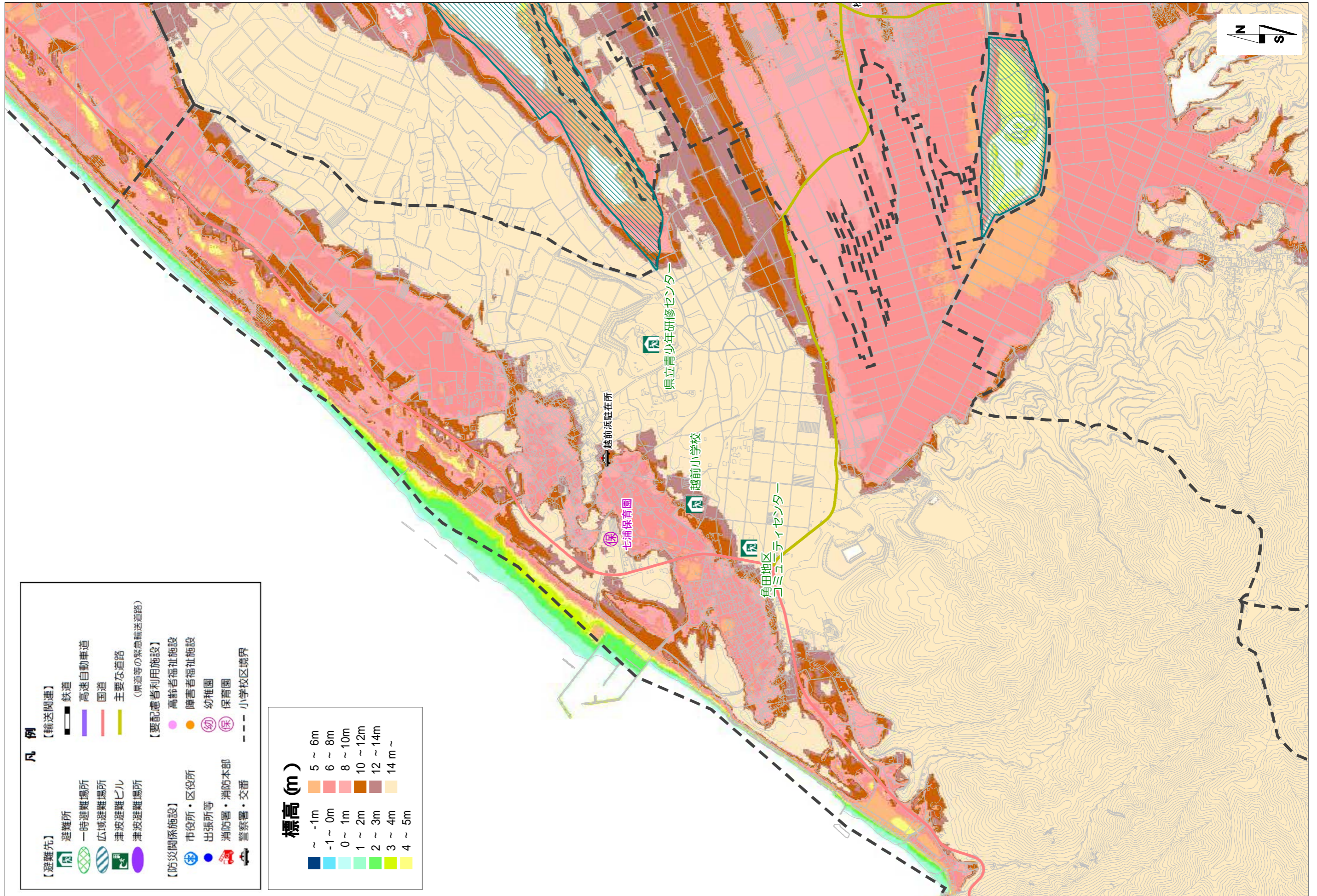
【出典】 基礎の地図 新潟市国土基本図 (平成20年,平成25年,平成26年)





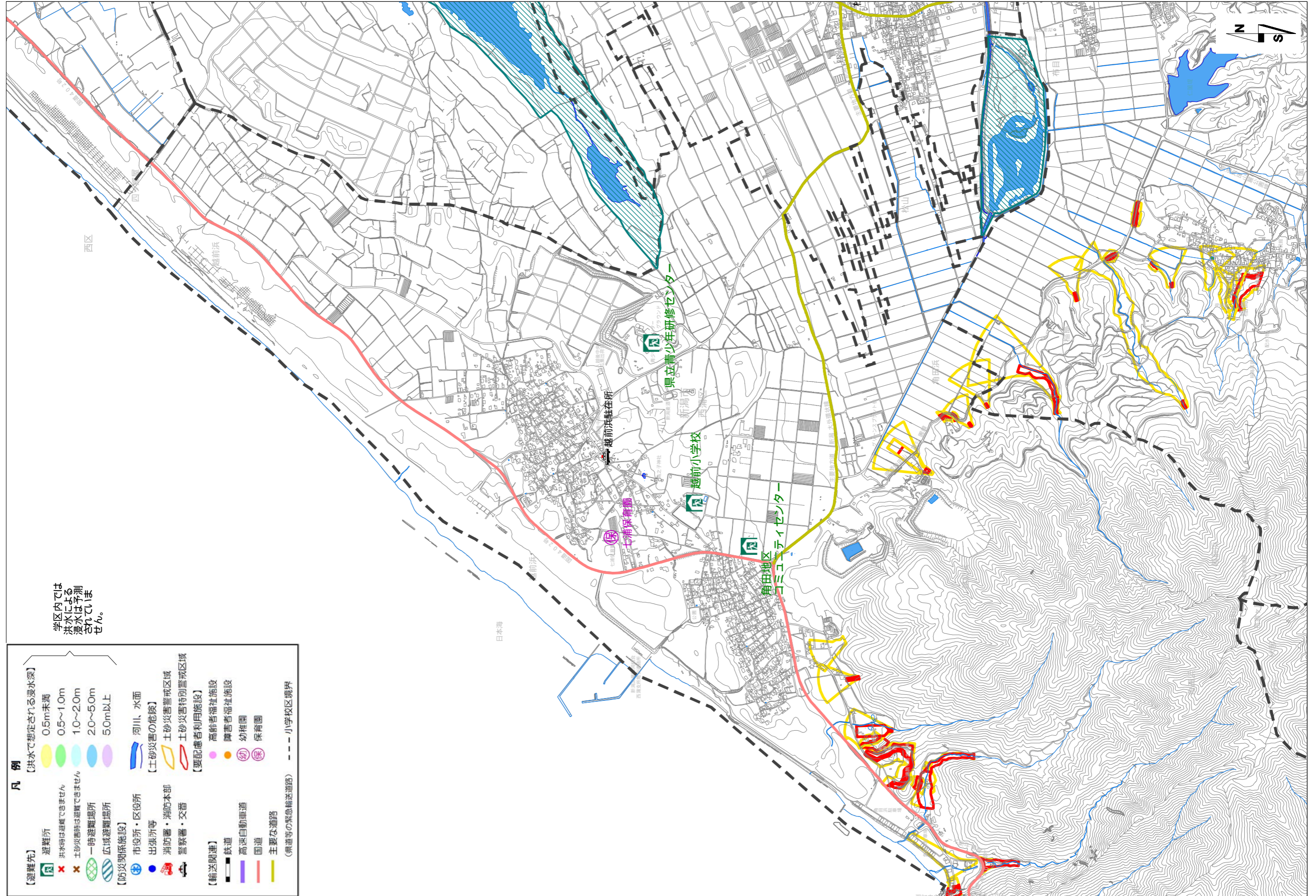












学区内では  
洪水による  
浸水は予測  
されていま  
せん。

**凡例**

【避難先】  
 避難所  
 洪水時は避難できません  
 土砂災害時は避難できません  
 一時避難場所  
 広域避難場所

【防災関係施設】  
 市役所・区役所  
 出張所等  
 消防署・消防本部  
 警察署・交番

【輸送関連】  
 鉄道  
 高速自動車道  
 国道  
 主要な道路  
 (県道等の緊急輸送道路)

【土砂災害】  
 0.5m未満  
 0.5~1.0m  
 1.0~2.0m  
 2.0~5.0m  
 5.0m以上

【土砂災害警戒区域】  
 土砂災害警戒区域  
 土砂災害特別警戒区域

【要配慮者利用施設】  
 高齢者福祉施設  
 障害者福祉施設  
 幼稚園  
 保育園

河川、水面  
 土砂災害の危険

--- 小学校区境界

【出典】 基礎の地図 新潟市国土基本図 (平成20年,平成25年,平成26年)

